

エアークンプレッサー専用/ドレン油水分離装置 特許取得済

ドレンデストロイヤー

ドレンの処理はフクハラにお任せください。

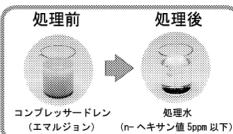
無電源・低コスト・低ランニング
簡単メンテナンス・産廃処理不要

科学技術庁長官賞
中小企業庁長官奨励賞
投資商品



特長

1. 水質汚濁防止法の排水基準5ppm以下をクリアー。大きな処理量と安価な処理費
2. 大きな清水確認槽付
処理水の清水確認が容易にできます。
3. すべての機種にドレン分離槽を装備。
フィルター槽の寿命延長、ランニングコスト低減。
4. 貴社での産廃処理不要・リユース、
エコサイクル、サーマルリサイクル



処理装置を導入後、エマルジョンを処理しきれずにお困りのユーザー様、ご相談ください。

XS25
適用コンプレッサー25kW以下

ドレンを産廃業者に出しているお客様、その価格は30~60円/ℓです。弊社の装置で処理すれば約4円/ℓです。37kWコンプレッサーの場合の経費削減額は・・・約28万円/月

発売以来31年、豊富なノウハウがあります。産廃経費削減 適用コンプレッサー 7.5kW以下~1,100kW 全19種ラインナップ

全国納入・稼働実績多数

- ISO14001 認証取得済
- 平成21年度 神奈川県優良工場認定
- 検査サイトからは
- フクハラ ドレン 検索

感動をもたらす
省エネ・環境関連機器をデザインする
FK株式会社

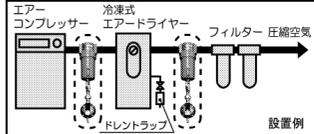
本社・工場 〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西1-15-5
TEL 045(363)7373 FAX 045(363)6275
URL: <http://www.fukuhara-net.co.jp/>
E-mail: eigyo@fukuhara-net.co.jp

スーパーサイクロンセパレーター

圧縮空気用“竜巻遠心”気水分離器

冷凍式エアードライヤーの前後に設置すると電力削減

端末に水はほとんど出ません!



- 圧縮空気の水分の分離性 98%以上!!
- 圧力降下0.5kPa以下!!
- 流量1~36m³/min、口径3/8~3インチ、全11機種で広いレンジに対応!!

注意:「スーパーサイクロンセパレーター」は圧縮空気中に含まれる水蒸気の除湿はできません。除湿が必要な場合は2次側に凍結式エアードライヤー等をご使用ください。

冷凍式エアードライヤーのドレントラップは、ドレン排出不能になることがよくあり、ドライヤー後、ドライヤー出口配管に流れ出します。その場合、ドライヤー後のサイクロンセパレーターが機能を発揮し、フィルターへの負荷を低減します。

※削減額の詳細な計算式については、弊社ホームページをご覧ください。

広がる連携の動き

研究成果を地域社会に還元

神奈川県内には大手企業の研究開発機関が数多く立地し、県内の大学は企業と技術開発や人材育成などで連携を深めてきた。だが、少子高齢化で大学を取り巻く環境が厳しさを増す中、連携の対象は大手企業だけでなく、地元自治体や中小企業まで拡大。日頃の研究成果を地域社会に還元する動きも出ている。各大学とも独自性にあふれた地域密着型の取り組みに力を入れ、存在感を高めている。



東海大学が「To-Collabo(トコラボ)プログラム」で取り組む全国運動型地域連携活動

東海大学

東海大学は北海道から九州まで日本全国に10キャンパス、23学部、99学科・専攻・課程を擁する総合大学。約3万人の学生が学ぶ。神奈川県内には湘南キャンパス(平塚市)と伊勢原キャンパス(伊勢原市)があり、県内各地の企業や自治体と長年にわたって連携を進めている。

2013年度には文部科学省が始めた「地(知)の拠点整備事業」に「To-Collabo(トコラボ)プログラム」が採択され、全国にキャンパスネットワーク型地域連携活動の「全国運動型地域連携活動」を開発し、地域特有の課題や全国共通の課題をすべての教職員・学生

全国連動で活動 地域の課題を解決

すべてのキャンパスで提携を進めている。テーマは「地域の生活を充実させる」「自然環境を守る」など4計画8事業にまとめ、13年度は19件の研究が育つという。(梶井室長)という。

東海大学では学生中心に社会的意義のある活動を実践する「チャレンジセンター」を展開している。「チャレンジセンター」のプロジェクトに取り込んでおり、これらの事業の中から将来の東海大学をけん引していくような重要研究が育つという。

研究を実施。3月には高輪キャンパス(東京都港区)で成果報告会を開いた。14年度は研究活動だけでなく、教育活動と社会貢献活動も募集対象に加え、2人以上のメンバーで行う取り組み(タイプ1)に上限50万円(タイプ2)は上限30万円をそれぞれに、研究数も昨年度の19件から32件に増加し、参加する教員は約1割に達する。梶井龍太郎(トコラボ推進室長)は「応募件数も増え、全体的に意識が高くなってきている」と笑顔を見せる。

神奈川工科大学

燃料電池電源を開発 地元企業と製品化

神奈川工科大学は神奈川県厚木市にキャンパスを置き、工学部、創造工学部、応用バイオ科学部、情報学部の4学部を設置する。東日本大震災以降、エネルギーの有効活用といったニーズが強まる中、同分野で数多くの成果を上げてきた。

電子情報工学科の板子一隆教授は太陽光発電や燃料電池システムの高効率化について研究を進めており、最近では燃料となる水素の使用量を抑制する水素燃料電池電源を開発した。独自の制御技術(特許出願済)を用いて、

神奈川工科大学は神奈川県厚木市にキャンパスを置き、工学部、創造工学部、応用バイオ科学部、情報学部の4学部を設置する。東日本大震災以降、エネルギーの有効活用といったニーズが強まる中、同分野で数多くの成果を上げてきた。

製造には地元企業のエフエック(神奈川県寒川町)と協力。同社は年内にも販売を開始する方針で、太陽光発電や風力発電などと組み合わせたシステムとしての提案を目指す。電源が遮断された現場や災害時などでも電力を長時間供給できるシステムの構築に役立っている。

神奈川大学



神奈川大学の木下佳樹教授が進めているアシュアランスケースの研究に関する会議

システム検証法を研究 地域防災計画の改善にも

システム検証法を研究し、地域防災計画の改善にも活用しようとしている。木下教授は、複雑なシステムを評価する際に、

システム検証法を研究し、地域防災計画の改善にも活用しようとしている。木下教授は、複雑なシステムを評価する際に、

7 神奈川の大学

神奈川大学は産官学連携活動を積極的に推進しています。

本学が採択された公的研究資金一覧(平成25年度一部)

- 高度に秩序化された無機ナノ構造体と精密構造有機高分子との融合による高性能材料の創製(私立大学戦略的研究基盤形成支援事業)
- 太陽光活用を基盤とするグリーン/ライフイノベーション創出技術研究拠点の形成(私立大学戦略的研究基盤形成支援事業)
- 光合成で駆動する新しい生物代謝
- バッテリー駆動可搬型高精度PCR装置の開発
- バイオ燃料と太陽熱のハイブリッド加熱のスターリングエンジンによる熱電併給システム
- 国際常民文化研究機構(特色ある共同研究拠点の整備の推進事業)
- センターに保管されている古文書の整理、目録原稿の作成、マイクロフィルムによる古文書撮影及び概要書作成
- 実用化を目指した組込みシステム用ディペンダブル・オペレーティングシステム
- ラン藻の窒素固定酵素ニトロゲナーゼを利用した水素生産の高効率化・高速化

本学が保有する主な特許一覧

- 環境
カーブミラー設置のためのシミュレーション方法及び装置
ロボットアーム、並びに、ロボットアーム用の外力検知伝達装置及び緩衝装置
- ナノテクノロジー・素材
エポキシ樹脂組成物 / 有機金属錯体を用いたガス吸着材 / 光分解性シリコンカップリング剤 / 芳香族ポリアミドの製造方法 / カリックスレゾリンシアンレーン誘導体及びその製法 / 窒化物薄膜の製造方法 / 乳化分散剤及びこれを用いた乳化分散方法並びに乳化物 / アルミナ膜の形成方法 / 含ケイ素ポリマーおよびその製造方法並びに光学材料 / 水銀イオンの検出方法及びキット / 屈折率向上剤、並びにそれを含む樹脂組成物、重合若しくは硬化性組成物及び光学材料 / 重付加重重合体およびその製造法
- 製造技術
座屈拘束プレス及びその製造方法 / スピンドル装置 / 3次元経路制御方法 / リング発振器 / 直流遮断装置 / 熱電対一体型パルチエモジュール / 直線傾き計測具
- ICT
カラー画像の圧縮符号化方法、復号化方法、カラー画像の圧縮符号化装置および復号化装置 / 振動インテンシティの制御方法 / 情報探索用データ構造および情報探索装置 / 暗号化装置及び方法

大学発ベンチャー 「未来環境テクノロジー株式会社」

未来環境テクノロジー株式会社は、特別招聘教授 田嶋和夫(元工学部教授)によって開発された先駆的な環境技術「三相乳化技術」を企業に技術移転し、実用化のための活動を推進しております。食料品、化粧品、燃料、医薬、香料、抗菌・防黴剤、塗料など幅広い分野での実用化が進められています。



神奈川大学の特許技術「座屈拘束プレス」が採用された横浜キャンパス3号館(2014年3月竣工)